





### 1 禅洞寺



山号 万亀山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 薬師如来  
開山は松隣・中興開山は球庵で、一説に天文年間の創建とも。寺宝に左基五郎の作と伝わる漢枕があり、悪夢を食べてくれるといわれる。

### 2 かそうばあさん



咳で苦しむ人が祈願すると全快すると言い伝えのあるお地藏さん。祈願する時は、こうせん(麦粉)を供え、全快してお礼参りには7色の菓子を供える習わしになっている。現在は2代目地藏尊である。

### 3 円応寺



山号 日光山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 延命地藏  
開山は雪斎  
室町時代の末期に開いた寺で清見寺の末寺。本尊は創建当時のものと思われ、細かい細工の施された厨子に納められている。

### 4 福泉寺



山号 碧雲山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 薬師如来  
開山は宝山淨閑和尚  
天正11年に開いた寺で清見寺の末寺

### 5 豊田気神社



日本武尊が東征のみぎり、造ったと言われる。祭神は豊受姫命である。

### 6 一乗寺



山号 庵原山 曹洞宗  
本尊 釈迦如来  
開山は哉翁宗咄(さいおうそうとつ)天龍円鑑禅師  
もと庵原氏の内庵にあった菩提寺で臨濟宗の一乗寺を永禄年間に朝比奈信置が再興し、曹洞宗に改めた。市指定文化財の一切経堂がある。

### 10 三池の子授け地藏



地藏堂の中には、小さなお地藏さんがたくさん入っている。この地藏一体を借りて、子供が授かった時は二体にして返すという習わしがあった。

### 7 三池平古墳



標高55mの丘陵上に位置する5世紀初頭の全長68mの前方後円墳である。昭和33年に発掘調査が行われた。これより以東に、この年代の古墳は発見されず、出土遺物などの特殊性からも重要なものである。地区民の長い間の念願により、平成21年11月に整備された。埋蔵品等は埋蔵文化財センターに保管されている。

### 8 砥鹿神社



御祭神は大国主命。昔は十万神社といっていたが、明治7年に今の名に変わった。元々は庵原氏の産土神だった。秋の祭典には保存会による相撲甚句、砥鹿太鼓、子供の相撲を奉納している。

### 9 久林寺



山号 望海山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 薬師如来  
開山は照山義澤開基  
庵原清次郎忠政(庵原氏17代)久林玄長居士

### 11 大乗寺



### 12 東久佐奈岐神社



延喜式神名帳に記載された、草薙、御穂神社と共に最古の神社。日本武尊や供の諸神々が祀られている。現在は、山切、草ヶ谷の両地区が氏神としてお祀りしている。

### 13 保福禅寺



山号 臨川山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 聖観音菩薩  
開山は高林西堂(元和8年11月示寂)、慶長10年創建、飲料寺を併合する。

### 14 杉山旧夜学校



明治初期、杉山村は窮乏の生活を送っていた。戸長であった片平信明は、将来を考えた青年を集め、自宅や庚申堂を教室として「読み書き」を教えた。これが我が国の青年教育の発祥となった。その後、報徳(至誠・勤労・分度・推譲)の教えを取り入れ、「一村一家」の基に村おこしが行われていった。

### 山号 高部山

### 15 八柱神社



一村一社の関係で、八つの神社を合祀したので八柱神社という。作工司大明神、大国主命・八幡大神・天満天神・金山彦命・白髭大明神・ヤイノウジ様・天満天神の神々が祀られている。

### 16 海潮禅寺



山号 金生山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 釈迦如来  
開山は龍元(源)雲公座元(寛文2年示寂)  
天明年中焼失、本堂は明治19年改築、3世(中興)蕃岩故公、8世(再中興)雲山育、15世(準中興)要宗、元永

### 17 戸倉の鼎靈さん



子供に恵まれない夫婦が、願をかけにくる。御堂の中には、陰と陽の石が祀られている。願のかけ方に作法がある。願いがかなったら、お礼に手ぬぐいでお地藏さんの長襦袢を作り着せる。

### 山号 高部山

### 18 戸倉の六地藏



地藏施餓鬼は23日。近頃は、勤め人が多くなりそれに近い休日に行う様になった。六地藏は明治年号、そばには庚申塔、石塔、三界万霊塔らしきもの、お地藏さんなどが並んでいる。

### 19 金谷不動尊



開山は不明だが、お堂の軒につるす鰯口には、天保15年(1844)とある。金谷の人々の力により最近、念願の大修理がなされた。

### 20 徳林禅寺



山号 高部山  
臨濟宗妙心寺派  
本尊 薬師如来  
開山は義海和尚。もと草ヶ谷区宇高部にあり、久しく寺運振るわず、明治23年を以て檀徒と商議し新たな地を求めて移転し、堂宇を改修築造した。

### 29 塔作古墳記念モニュメント



た。古墳時代の終わり、8世紀前半の古墳である。残存状態が良好だった8号墳を保存している。

### 21 安穏寺



山号 七面山  
日蓮宗  
本尊 日蓮所定の十界の本尊  
開山は身延山の26世知見院日蓮上人(慶安元年5月29日寂、世寿63歳)伊佐布区川久保に在り、土俗小身延を称し、信徒の四方より参詣するもの多く、往時はその盛を極めたりと云う。

### 22 善原寺



山号 太平山  
本尊 釈迦如来  
開山は功甫西堂和尚大禅師。  
徳川家康公の一行が「かめ割坂」を登って行く。目指すは太平薬師さん。お万の方の眼病祈願。善原寺に到着。太平までは困難と公は説法和尚を召され祈願の旨を頼み遠い大平薬師を遙拝された。立願成就し薬師如来を大平より善原寺に運した。

### 23 若宮八幡神社



辺りを宮平と称し、丘陵そのものが縄文時代の遺跡である。祭神は、大鶴鶴尊(おおかささぎのみこと)「仁徳天皇」他5柱を祀ってある。

た。古墳時代の終わり、8世紀前半の古墳である。残存状態が良好だった8号墳を保存している。

### 24 松雲寺



山号 龍吟山  
臨濟宗妙心寺派  
清見寺末  
本尊 地藏菩薩  
開山は大輝祥運(慶長18年12月14日示寂)  
清見寺3世自覚聖智禅師  
開基 了庵叡公  
本尊薬師如来は運慶作と伝え、当時の本尊は古、大平村に在しに、此地に遷せりという。清見寺得岩和尚の記に、右中興雲峰和尚也、名誉薬師有之、先年権現様有侍御立願之御、御願成就、云々、と見えたり、此薬師堂なるべし。

### 25 東山田窯跡公園



尾羽麿寺の伽藍の瓦を焼いたと考えられる階段状の窯跡が3基も発見された。窯跡は切り取られて、埋蔵文化財センターに保存されている。

### 28 一溪寺



山号 飯辻山  
臨濟宗妙心寺派 清見寺末  
本尊 十一面観世音菩薩  
開山 正確には不詳であるが、清見寺3世自覚聖智禅師と伝えられる。  
開基 清見長者行也(正安2年1月15日卒)  
もとは天台宗厳松寺であったが文禄3年一溪庵となる。鰯口は県の指定文化財

### 26 尾羽麿寺跡



発掘時に出土した石積  
県内でも最古級といわれている。西暦663年、白鳳時代の白村江の戦いにおいて隣国百濟へ遣わされてた援軍の将「原の君」に関わりのある寺と考えられていた。  
平成10年の調査では、金堂跡、講堂柱跡などが見つかった。寺域中門、塔などを推定すると、県内初の「法起寺」様式で豪族庵原氏の氏寺と云われている。  
蓮華文、重弧文などの多量の布目瓦が発見されている。

### 27 餘光園



明治35年2月3日に、広瀬の青木沢に皇太子殿下(大正天皇)が有栖川宮威仁親王、徳川慶喜公、供奉者70名ほどで狩猟に来られた。この事を記念して大正3年に記念碑を建て現在まで語り継がれている。

### 32 鶴舞観音



平成11年に興津の清見寺が建立。以前は観音堂がありましたが、昭和55年不審火により焼失。そのお堂は文政2年(1819)に建立。天井には庵原三山の一人、山梨鶴山の龍の絵が描かれていました。